



報道発表資料の配付日時 3月23日(火) 12時00分

発表項目 (行事名)	特定技能外国人材の受入れに関する連携協定の締結について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>この度、北海道農業協同組合中央会、株式会社アルプス技研、道の三者(以下「三者」という。)は、連携協定を締結し、令和元年4月にスタートした特定技能制度による外国人材の円滑な受入れ体制の構築に向けて、次のとおり、相互に連携・協力しながらモデル実証を行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 外国人材の受入れに関するモデル実証について モデル実証に協力する酪農ヘルパー利用組合が特定技能外国人材を受け入れる取組を通じて、三者が課題や問題点を共有しながら、農業分野における外国人材の受入れノウハウを蓄積します。</p> <p>(1) 対象業務 人材不足が深刻な酪農ヘルパー業務</p> <p>ア モデル組合 幌延町農業協同組合および浜中町酪農ヘルパー組合(今後もモデルとなる酪農ヘルパー利用組合への外国人材の受入れを増やす予定)</p> <p>イ 三者の主な役割</p> <p>○北海道農業協同組合中央会 ・実証試験の全体調整 ・北海道酪農ヘルパー事業推進協議会(事務局:北海道農業協同組合中央会)によるモデル組合の選定 ・労務管理支援</p> <p>○株式会社アルプス技研 ・外国人材の派遣業務</p> <p>○北海道 ・外国人材の育成への支援(事前研修への協力、農作業の手引書の作成) ・地域への情報提供</p> <p>2 連携協定の締結について モデル実証に当たって、令和3年3月22日付けで三者により連携協定を締結(書面締結)しました。</p> <p>【署名者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道農業協同組合中央会 代表理事会長 小野寺 俊幸</li> <li>・株式会社アルプス技研 代表取締役社長 今村 篤</li> <li>・北海道知事 鈴木 直道</li> </ul>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	現地への取材希望については、下記連絡先までご連絡ください。		
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク		
担当 (連絡先)	農政部農業経営局農業経営課(担当者:花岡、今井) TEL ダイヤルイン 011-204-5384(内線27-355)		